

知りたい『キモチ』が『チカラ』になる。

KAGAKU GÌJUTSU HIGH SCHOOL!

SCHOOL GUIDE 2023

ST 東京都立 科学技術高等学校

Tokyo Metropolitan High School of Science and Technology

文部科学省 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校

科学技術高等学校は、令和3年度よりスーパーサイエンスハイスクールとして

文部科学省より全国約200校中の1校として指定されています。



知りたい『キモチ』が『チカラ』になる。

東京 都立 科学技術高等学校

Tokyo Metropolitan High School of Science and Technology



SCHOOL MOTTO | 校訓

叡智 創造 調和

- 自然の不思議さや技術のすばらしさに出会うことにより、知的好奇心が広がります。
- 実験・実習などの体験的学習を通して、科学のおもしろさやものづくりの楽しさを学びます。
- 地球環境問題やエネルギー問題等を話し合い、科学技術と人間の係わりや自然との調和を大切にします。

THEME | 研究開発課題のテーマ

生徒がコンピテンシーを生かして高め合う
探求力育成カリキュラムの開発 KENKYU at TOKYO

コンピテンシー (competency) : 高い能力を持つ人に共通して見られる行動特性のこと。

SSH | スーパーサイエンスハイスクール

高等学校等において、先進的な理数教育や大学との共同研究、国際性を育む取り組みを推進する学校のこと。創造性・独創性を高める指導方法、教材の開発等も実施しています。



将来の科学技術者・研究者を育てる

| そして、新しい価値を生み出す。



科学技術高等学校は文部科学省指定スーパーサイエンスハイスクールⅢ期3年目を迎えます。本校の特徴は、充実した研究設備のもとで、実験・実習や課題研究等の探究活動を中心に据え、研究発表につなげる「学び」にあります。

また、フィールドワーク、大学研究室訪問、海外校との共同研究発表等の研修も充実しています。

さらに、新たな価値を生み出す（イノベーション）人材の育成を目指し科学技術科の一部を改編して理数科が新たに設置されます。

自分の強みに自信を持って活躍できる、科学技術分野のリーダーとなる第一歩を、本校で踏み出しましょう。

東京都立科学技術高等学校長 久保 剛

曾子誠

| 生徒会長

中央区立 晴海中学校 出身



皆さんこんにちは！ 生徒会長の曾子誠です。

スーパーサイエンスハイスクール（SSH）である科学技術高校には、多種多様な機器がそろっています。また、仲間と一緒に未知を探求していく課題研究という授業もあり、この経験は必ず将来に役立つはずです。課題研究をはじめ科学技術高校だからこそ出来ることが多くあり、普通科では味わえない体験ができると思います。科学技術高校に入学して僕たちと一緒に未知を解明しましょう！

HISTORY | 沿革

- 1997年 | 9月 東京都立科学技術高等学校 設置を提言
- 1999年 | 3月 校舎棟の工事着工
- 2001年 | 4月 東京都立科学技術高等学校開校
第一回入学式挙行
- 6月 校舎竣工
- 2007年 | 4月 文科省よりSSHの指定を受ける（～2012年3月）
- 2012年 | 4月 SSH（2期）の指定を受ける（～2017年3月）

清水 梨穂

| 日本国金属学会第171回講演大会

国分寺市立 第一中学校 出身



普通科では味わえない科学技術高校ならではのカリキュラムが魅力です。大学にもないような分析機器が充実していて、実習や実験の時間も豊富です。課題研究では、実習で学んだ計画の立て方や基本的な実験操作を生かし研究を行います。私は先生方のサポートのもと国際学会や国際論文、外部発表会にも挑戦しプレゼン力を身につけることができました。理系進学を目指している人にピッタリの学校です。科学技術高校で、研究者としての第一歩を踏み出しませんか？

- 2018年 | 4月 東京都より理数リーディング校に指定（～2021年）
海外学校間交流推進校に指定（～2022年）
- 2019年 | 4月 文化部推進校（自然科学部門）に指定（～2022年）
- 2021年 | 4月 文科省よりSSH（3期）の指定を受ける（～2026年3月）
東京都より進学指導研究校に指定（～2023年3月）
- 2022年 | 4月 東部学校経営支援センター特別指定校として指定
（～2024年3月）

科学技術高等学校 | 個性を伸ばす 2種類 のコース

科 学 技 術 科

スーパーサイエンスハイスクールならではの探究型カリキュラムで専門性を育成。科学技術に関する実験や実習を通して専門知識を習得し、生徒が自ら設定したテーマに対して検証・分析を行う課題研究では知識を応用・発展させ考察する能力を養います。学びの成果は学内・学外における研究発表会等において発表し、研究者に求められるコミュニケーションスキルを磨き、さらに知見を深めていきます。大切なのは、「なぜ?」の答えを自分で考え抜く力。誰かの言葉ではなく、自らの言葉で世界と対話する力を身に着けます。

| こんな人におすすめ

- 機械やロボットが好き
- プログラミングに興味がある
- 実験などで理論を確かめるのが好き
- 生き物に興味がある
- 科学や物理の実験が好き
- 疑問は徹底的に調べるほうだ

理 数 科 ※令和6年度設置・仮称

先進的な研究に取り組む大学・研究施設・企業と連携して、原理や真理を追求し次世代に生きる理論系の探究活動を実践します。本校理数科では、めざましい進歩を遂げる現代社会で学び、未来を切り拓くために必要な情報活用能力、先進技術を理解するために求められる理数系分野の幅広い知識・技能を身に着けます。従来の科目の枠にとらわれず、体系的な理解を深め、数学的・科学的な思考力を育成。各種発表会や学会等での発表、科学オリンピック等の大会への参加を目指します。

| こんな人におすすめ

- 時代を切り拓く人材を目指したい
- 複合分野の研究に興味がある
- 答えのない問い合わせについて考えるのが好き
- 今あるものに新たな価値を見出したい
- ものを作るより理論を構築するほうが得意
- 実際の活用例・応用例に触れて学習したい

■ 学びの特徴

1

科目の枠に縛られない学び

多種多様な分野の学びを融合させることで、多様な知識と幅広い視点から問題にアプローチする思考力と身につけた知識を活用して課題を解決する応用力を身に着けます。

2

「本物」に触れて知る、考える

フィールドワークや課外活動など、現代社会における課題と実際に向き合い体験的に学んだり、最先端の研究を行う国内外の研究者から指導を受けたりする機会を豊富に設定しています。

都科技の学び 4STEP

■ 基礎学力の定着

- SS 工学技術基礎

分野を超えた学び

生物の授業でプログラミング技術を活かしたデータ分析を行うなど、授業を通じて実践的な技術力を身に着けます。



プログラミング技術を生かしてコロニーの面積を自動計算

■ 興味を深める

- SS 科学技術探究
- SS 課題研究

豊富な研究の機会

授業以外にも研究を進める機会が豊富。部活等を活用し、自発的に研究に取り組む生徒も。



科学研究部：女子研究発表会（生活科学班）



課題研究：複数台のパソコンを使った機械学習



研究の詳細と発表の
ようすはQRコードから
チェック!!

清水 梨穂▶
(国分寺市立第一中学校出身)

令和3年度東京都工業科生徒
研究成果発表会において
最優秀賞(学術部門)を受賞。
(科学研究部・当時1年生)



■ 研究発表

- ・課題研究発表会
- ・国内外における学会発表

研究に必要な「視点」を学ぶ

研究発表会では、大学教授から非常に高度・専門的な内容の質問を受けることも。発表を通して知識を深化させながら、研究者になるために必要な視点を養います。

入学直後から研究開始

本校では1年次から研究発表会で活躍する生徒も珍しくありません。「やってみたい」という気持ちと最初の一歩を踏み出す熱意が大切!



プラズマの実験



イオンクラフトの浮上研究

■ 発展研究・自己実現

・大学の研究活動に直結

研究実績を活かして進学・研究

本校での研究成果を活かして大学へ進学する生徒も多数。科学技術高校での研究をさらに深めたり、別の分野で活躍する生徒がたくさん。

科学技術高校での学びは、きっと未来の学びへつながる道しるべになるはずです。

>> QRコードから



花澤希望 (令和2年度卒・慶應義塾大学 環境情報学部)



安田純矢 (平成28年度卒・東京農業大学大学院 国際農業科学研究科)



中村亮祐 (平成28年度卒・岡山理科大学 獣医学部)

CURRICULUM | 3年間の教育課程 (科学技術科)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
1年	現代の国語	言語文化	公共	数学I	数学A	物理基礎	化学基礎	生物基礎	体育	保健	芸術I	ケイ・英語コミュニケーションI	論理・表現I	(SS) 工学技術基礎	工業技術基礎	工業情報数理	SS科学技術探究	SS科学技術	LHR																	
2年	論理国語	地理総合	数学II	数学B	数学C	生物学	物理学	体育	保健	ケイ・英語コミュニケーションII	論理・表現II	家庭基礎	SS科学技術	SS科学技術実習	SS課題研究	LHR																				
3年	論理国語	体育	歴史総合	ケイ・英語コミュニケーションIII	論理・表現III	SS卒業研究	SS科学技術理論II	必修選択					自由選択																		LHR					

必修選択科目

自由選択科目

専門科目・研究

自由選択科目(抜粋)

数学C | 地理探究 | 政治経済 | 古典探究演習
物理演習 | 化学演習 | 生物演習 | 工業科目

※ SS特別進学クラスは一部発展的な内容を取り扱います。

1学年【基礎】

すべての分野を学ぶ

- 機械・制御工学系
- 電子・情報工学系
- 化学・バイオ系

2学年【応用】

専攻分野を決定

※全員第一希望の分野を選択できます

- 第1分野 | 機械・制御工学系
- 第2分野 | 電子・情報工学系
- 第3分野 | 化学・バイオ系

3学年【発展】

研究発表・自己実現

- SS卒業研究
- SS科学技術理論II

| 課題研究テーマ(例)

本校では、2年次から課題研究に取り組みます。研究成果を英語論文として発表したり、大学の先生から講評を頂いたりする中で、研究の成果を発展・応用段階まで磨き上げ、大学進学後も研究の最先端で活躍するための礎を築きます。

第1分野

機械・制御工学系

- 鳥型ドローンの作成
- 伝統構法における梁の握手の剛性
- 卵パックの緩衝構造
- マグネス効果×ウイングの可能性
- テンセグリティ | 高耐荷重な椅子
- 燃焼炉の熱効率実験
- 地震に耐える構造の研究
- 国産材を利用した木製バットの研究
- 割れない耐力壁の対照実験
- 音漏れをなくす防音壁の開発
- 減災林の最適な配置

第2分野

電子・情報工学系

- AIテキストマイニングの研究
- 災害用モバイルバッテリーの製作
- イオンクラフトの高出力化
- ARを用いた学校紹介システム作成
- ARマーカー | ドローンの自動飛行
- ペルチェ素子を用いた可逆発電
- 地上走行ドローンの研究
- 点字ブロック検出アプリの開発
- 簡易自動人数カウンターの開発
- ローコストな不審者検出法の開発
- LEDを用いたモールス信号

第3分野

化学・バイオ系

- 土壌によるプラスチックの分解
- バイオミミクリーに関する研究
- ヘドロを利用した熱分解
- 火山灰を利用した福島の汚染水処理
- 酸化チタンと水質浄化の研究
- 竹からセルロースの回収
- ダブルネットワークゲルの合成
- 横十間川の水質改善
- 食品の抗菌効果とその応用
- 東京湾の環境と赤潮
- 白色腐朽菌を利用した環境浄化

理数に関する学科

理数系分野の幅広い教義と情報活用能力等の涵養を併せ持ち、それらを組み合わせて新しい価値を生み出すことのできる人材を育成

科学技術科

科学技術分野にわけるあらゆる分野の知識や技術を身に付け、実社会における課題を解決できる資質・能力を備えた将来の科学技術者・研究者として活躍できる人材を育成

理数探究等	教育カリキュラム		学 年	教育カリキュラム		
	理数科の専門教科・科目	普通教科・科目		科学技術科の学校設定科目	普通教科・科目	
理数探究等	理数数学I、理数数学II 理数数学特論 理数物理 理数化学 理数生物	現代の国語、公共、歴史総合、地理総合、英語コミュニケーションI、論理・表現I、保健、体育、芸術情報I	第1学年 第2学年 第3学年	SS科学技術探究 SS科学技術実習 SS科学技術理論 等	現代の国語、公共、歴史総合、地理総合、論理・表現I、英語コミュニケーションI、保健、体育、芸術 等	
SS工学技術基礎・工業情報数理		工業系科目				

1



1. 英語研修・英語発表

専門家による英語講演の聴講や英語論文の理解など、大学進学後の研究を支える英語力を養います。台北市立木柵高級工業職業学校と姉妹校提携している他、隔年で台湾を訪問するなど積極的な交流も行っています。

もちろん、日々の学習の中で英語に触れる機会も豊富。英語論文を読んだり執筆したり、時には英語で研究成果を発表することも。

本校では、「気持ちを伝えるため」に英語を学びます。連携校との交流を通して「自分の考えを伝える方法」を模索し会話力を磨きます。

2

2. フィールドワーク

自然科学を学ぶ上で、実際に目で見て学ぶという経験や現地での実態調査は非常に重要。研究開発の現場を実際に訪問することで、座学では学ぶことのできない思考や視点、コミュニケーションスキルを身につけます。

【主なフィールドワーク先】

- ▶ 大学研究室
- ▶ 三浦海岸 | 磯場の生物観察
- ▶ 尾瀬 | 尾瀬国立公園の管理及び自然保護活動の課題点を学ぶ
- ▶ 西表島 | 琉球大学教授による生物の生態講義
- ▶ ボルネオ島 | 热帯林の動植物の観察

(現地指導: サバ州森林局・国際マングローブ生態系協会)

3



3. 大学・研究室訪問

大学の研究室を訪問し、技術開発・研究の最先端で活躍する人々から直接ご指導いただきます。

外部の研究施設を訪問するだけでなく、専門家による講演会も校内で実施。自分の興味を見つめ直し、進路や将来の夢を早くから具体化することができます。

4. 大学レベルの設備

電子顕微鏡や3Dプリンタなど、大学レベルの設備が充実。これらの機器類の使い方や注意事項は、日々の授業や研究活動の中で実際に使いながら身につけます。

3年生になると、研究に必要な機器類の立ち上げからデータ測定、終了作業までを1人で行えるようになります。目的とするデータを得るためにどの機器を使うべきか、どんな手順で実験を進めるべきかといった計画立案能力も実践的に習得。実際の研究現場と同じく、計測機器類を使用するときには事前に予約・申請を行います。

4





■ 3つの専門分野

第1分野 | 機械・制御工学系



ものづくりの基礎を学び
産業を支える技術者を目指す

#3DCAD #レーザー加工 #金属加工 #機械工学 #力学 #工作機械

|男女比 9 : 1

|主な進路 機械・制御工学 | ロボット工学 | 生産工学
メーカー・製造業

STUDENT'S VOICE

0から1を作る醍醐味がある。
ものづくりの真髄を感じたいなら1分野!!

高野 美咲

Misaki TAKANO

足立区立 第十三中学校 出身

第1分野といえば、実習棟1階にある旋盤や、溶接などの様々な工作機械。自分の手で書き上げた図面をもとにして工作機械で材料を加工し、製品を作り上げる中で、ものづくりの真髄を直に感じることができます。物理の知識を応用することも多いので、ものを作ることが好きな人はもちろん、機械の仕組みに興味がある人や物理が好きな人にもおすすめの分野です!

POINT 1

工作機械の操作

旋盤、レーザー加工機や溶接などさまざまな機械の扱い方を習得。課題研究では、測定装置を自分たちで設計・製作して実験を進めます。



POINT 2

図面作成

製図の基礎を身に着け、PCを使った図面作成技術を養います。



TEACHER'S VOICE

身近なものを「使う」から「作る」へ。

富高 葵 先生

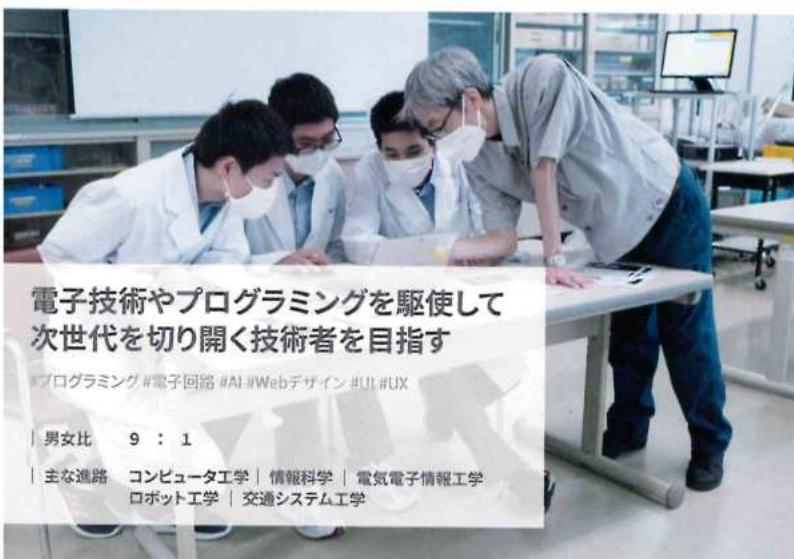
Mamoru TOMITAKA

第1分野は、ものづくりに関する知識・技能を培いながら、安全で機能的な車や飛行機、その他身の回りの製品を生み出すための基礎を学ぶ分野です。

第1分野の実習工場には、旋盤、フライス盤、溶接機などの多くの工作機械が揃っています。

最近では生徒がCADで設計し、レーザー加工機や3Dプリンタ等のデジタル工作機械を使う機会も増えています。

第2分野 | 電子・情報工学系



POINT 1

プログラミング・ Webデザイン

プログラミングの基礎知識や、Webや印刷物のデザインに必要な技術を実践的に学びます。課題研究ではAI技術を扱うこともあります。



POINT 2

回路理論・設計

設計から動作テストを行う中で電子技術の基礎を身につけます。授業で学んだ知識を応用してPC作りに励む生徒も。



STUDENT'S VOICE



地域社会の新たな魅力を広める
次世代の技術者を目指して

夏目一太

Ichita NATSUME

葛飾区立 新小岩中学校 出身

情報工学を学ぶ中で、以前から興味のあった観光学と情報技術をリンクさせた研究がしたいと考えるようになりました。課題研究では、機械学習を用いて口コミを分析し、地域の新たな魅力を提案するシステムを開発しています。情報技術と観光学を融合させた研究ができる大学を目指して、日々勉強に励んでいます。



TEACHER'S VOICE

なぜ？ どうして？ から始めよう。

高橋 大輔 先生

Daisuke TAKAHASHI

第2分野では電子技術やプログラミングについて学びます。これらの基礎的な知識や考え方を学びながら、実際にその知識を活かして自分の技術や力につなげていきます。

「なぜ、こうなるの？」
のような疑問が、みなさん自身の力になります。
納得がいくまで、電子・情報分野を学んでみませんか。

第3分野 | 化学・バイオ系



POINT 1

研究の基礎を学ぶ

装置の操作方法を、実際に手を動かしながら身につけます。実験から得られたデータをもとに論理的に事実を解析する力を養います。



STUDENT'S VOICE



研究成果を世界に向けて発信

清水 梨穂 | 大石 望結

Rinon SHIMIZU Miyu OISHI

清水(写真左)：國分寺市立第一中学校 出身
大石(写真右)：江東区立深川第六中学校卒出身

3分野は設備の整った環境で実験でき、研究発表会に参加する機会が豊富。タンタルコンデンサからタンタル焼結体の回収をする研究を1年生から進め、今も課題解決に向けて日々実験をしています。(清水)
この学校での研究活動を通して、研究の意義や楽しさを学ぶことが出来ました。授業で習ったことをそのまま自分の研究に応用できるところも非常に面白く、学習



TEACHER'S VOICE

世界で活躍する理系人材を目指そう。

藤森 晶子 先生

Akiko FUJIMORI

無機・有機化学、物理化学、分析化学、環境化学、バイオテクノロジーについて広く学びます。また、英語論文の理解にも挑戦し、少人数制の実験・実習で自らの研究活動に繋げる力を養います。

本校の恵まれた設備施設を活用し、グローバル社会で活躍する理系人材を目指して、日々学習や研究に励んでいます

■ 分野を超えて学ぶ

複雑化する社会問題を解決するために必要な 幅広い視野と柔軟な思考力を養う



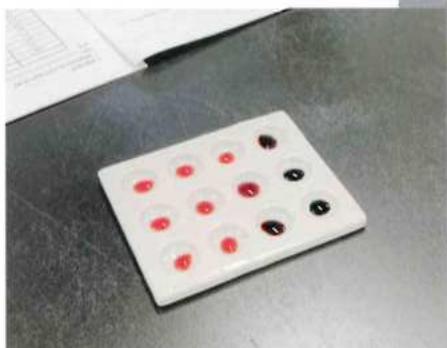
SS 工学技術基礎

生物系の基礎実験では、シャーレ上で培養した細菌コロニーの面積を求めたり、でんぶんの量によって微妙に異なるヨウ素液の色の違いを判別したり、といった作業を行います。これらの作業を人間が行うと、どうしても観測者のクセや性格によって「誤差」が含まれてしまうだけではなく結果を数値化できないという壁に阻まれてしまいます。

そこで役に立つのが第2分野で学ぶ情報処理の技術。iPadで撮影した画像からコロニーの面積を算出したり、ヨウ素液の明るさの違いを数値化して比較がしやすいようにデータを整えたりすることで、より深く説得力のある理論を組み立てることができるようになります。

1. ヨウ素液の色の違いを判別したい

アミラーゼの酵素反応を見る実験。ヨウ素液の色の微妙な変化を言葉で表現するのは難しい。これを記録するための、客観的でわかりやすい方法はないだろうか？



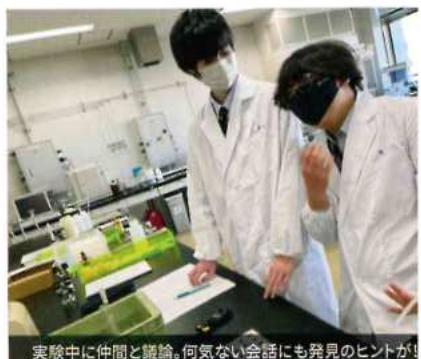
1

2. プログラムで明るさを判別

ヨウ素を撮影したデータを読み込んで、明るさの違いを判別しグラフ化するプログラムを使ってデータをまとめました。
異なる分野の技術を組み合わせることで新たな発見に至ることも。



2



実験中に仲間と議論。何気ない会話にも発見のヒントが！



レーザー加工機

鉄板を切断・加工する機械です。パソコンでレーザーの軌跡をプログラムし、加工機に読み込ませて運転します。

デザイン室

Adobeソフトを使ってグラフィックデザインやメディア制作の基礎を学び、デジタル技術を駆使した表現技能を磨きます。

電子顕微鏡

生物の授業や課題研究では、実際に電子顕微鏡を操作して昆虫や植物の観察を行います。

システムガスクロマトグラフ

化合物の定性・定量分析に用いる装置です。試料を気化させて成分ごとに分離し、化合物の種類や含有量を決定します。



機械工場



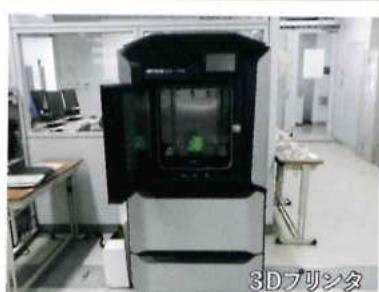
CAD室



原子吸光分光光度計



機器分析室



3Dプリンタ



応用計測実習室



図書室

■ 年間行事

※年間行事例 実際の行事実施時期とは異なる場合があります。

4	入学式 SSH校外研修	10	開校記念日
5	SSH宿泊研修(1)	11	修学旅行
6	体育祭	12	SSH東京都内指定校発表会
7	芸術鑑賞教室	1	大学入学共通テスト
8	SSH語学研修 エンパワーメントプログラム SSH生徒体験研修	2	課題研究発表会
9	四葉祭(文化祭) さくらサイエンス国際交流	3	卒業式 受験報告会・大学説明会 SSH関東近県指定校発表会

冬季休業
12月下旬～
1月上旬

夏季休業
7月下旬～
8月末

SCHEDULE | ある生徒の1日 case: 第2分野3年生

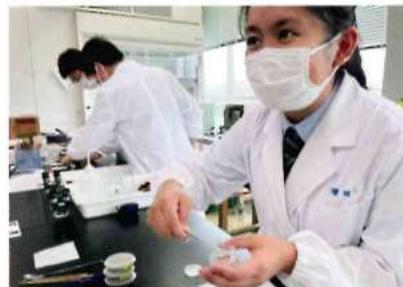


Pick up!!

文化祭 | 四葉祭



例年秋に開催される四葉祭(文化祭)では、科学技術高
校らしい専門色豊かな企画が目白押し! 貴重な虫の
展示と超絶難易度の検定が毎年大人気の企画「蟲部屋」や、科学を身近に感じられる数々の実験屋台のほか、生徒個人による企画や教員の
一一日記など



■ 部活動

科学研究部



生活科学班の国際学会参加(ICESB2021)の様子

「なぜ?」をとことん追究。大学レベルの研究を行い、執筆した論文が国際的に評価されることも。

鉄道研究部



作品名「浅草駅と浅草駅」コンセプト「新旧の対比」

第13回 全国高等学校鉄道模型コンテスト2021において、「ベストリアル情景賞」を受賞しました!

文化系

科学研究(物理・数学・生物・化学・生活) | MCG(Multimedia Computer Graphics) | ロボット | 機械工作 | 鉄道研究 | 演劇 | 写真 | 調理科学
囲碁・将棋 | 吹奏楽 | 園芸 | 茶華道 | 奇術 | 魚類研究同好会 | LEGO競技 | 美術愛好会

運動系

アウトドアライフ | ラグビー | サッカー | 硬式野球 | 硬式テニス | 陸上競技 | バスケットボール | バドミントン | バレーボール | 剣道 | 柔道 | 水泳
卓球 | ダンス |



Pick up!!

科学研究部 | KAKEN-BU



生物班 | クラゲ研究班



物理数学班 | 物理室で宇宙を覗く



部室紹介 | 物理室

身边だけど、生態はほとんど謎のまま。
そこがクラゲの魅力です。

部室にある「全て」を駆使して
物理学の謎に挑む

部室探訪
(5F 物理室)

私は、クラゲに薬剤を添加することで、ストロビレーションと呼ばれる変態を効率的に起こす研究をしています。自宅でもクラゲを飼育し絶えず観察を行い、小さな気付きを大切に研究を進めてきました。その結果、今までには必要とされていた温度変化が必ずしもクラゲの変態に必要な要素ではないこと、薬剤の組み合わせがクラゲのその後の成長と変態の効率に影響を及ぼすことを突き止めました。目の前の生命と丁寧に向かいながら、大学でもクラゲの研究を続けたいと考えています。(鹿野 瑞貴)

私は科学研究部物理数学班で、空のスペクトルの簡易化の研究を行っています。空の写真を撮って、写真から波長を推定できるようにすることが目標です。この写真は、実験装置の一部である光ファイバーの観測領域を測定するために、LEDライトを用いて実験している様子です。科研部物理数学班では、物理室内のあらゆる場所で部員同士活発に動き、話し、支え合っています。これが放課後物理室の日常です。(佐藤 巧)

物事は放っておくと乱雑で複雑な方向に向かい、自発的に元に戻ることはないというエントロピー増大の法則。学校見学の際は、ぜひ部室をご覧ください。この部屋の道具は全て現役。授業や研究に欠かせないものばかりです。



第12回 高校生ポスター研究発表
最優秀賞受賞!

藤原ナチュラルヒストリー振興財団・高校生ポスター研究発表にて、
科研部・カエル研究班が最優秀賞を受賞しました!!

#研究活動 #科学研究所 #カエル研究班



第13回 坊っちゃん科学賞研究論文コンテスト
優秀賞を受賞!

第13回坊っちゃん科学賞研究論文コンテストにおいて、科学研究所・
生活科学班の中條さんが優秀賞を受賞しました!!
研究テーマ:「セルロースの水酸化ナトリウム/尿素水溶液への溶解条件と溶解
メカニズムの研究」

#科学研究所 #論文コンテスト



第70回 生態学会
審査員特別賞受賞!

科学研究所・生物班と第2分野のAI研究開発班による共同研究チームが、第70回生態学会において審査員特別賞を受賞しました!!

#学会発表 #課題研究 #科研部 #共同研究 #AI開発 #生態調査



全国国際教育研究大会
全国国際教育研究協議会会長賞受賞!

第59回全国国際教育研究大会(2日目)に本校STEPメンバーがオンラインで出場。インドとの国際交流の成果を発表し、会長賞を受賞しました!

#国際交流 #STEP #3校合同国際交流



第16回 高校生理科研究発表会
科研部が3件受賞!

千葉大学主催・高校生理科研究発表会において、科研部生活科学班
が「DIC株式会社総合研究所研究奨励賞」を、物理班が物理II・地学
部門でそれぞれ奨励賞を受賞しました!

#科学研究所 #全国レベルの研究発表会



第9回 宇宙エレベーターロボット競技会
プレゼンテーション賞を受賞!

第9回 宇宙エレベーターロボット競技会において、本校チームがプレゼンテーション賞を受賞しました!!

#ロボット競技 #電子技術 #プレゼンテーション

■ 研究実績を活かし、躍進する進路実績

科学技術高等学校では、およそ7割の生徒が4年制大学に進学。国公立大学の合格者数は、例年2桁を越えています。

すべての生徒が研究活動を行っているため、大学進学時には研究成果をアピールできる「総合型選抜」や「学校推薦型選抜(公募・指定校)」を利用する生徒が多いことも特徴です。進路希望に合わせた研究テーマが選択できるため、日々の研究活動が進路に直結することや、生徒1人に対し複数の教員が進路指導を担当する充実したサポート体制も、他の学校にはない科学技術高等学校ならではの魅力です。



令和2年～令和5年までの主な合格実績(抜粋)

■ 国公立大学

東京大学	理科二類(1)
千葉大学	理学部(1)、教育学部(1)
秋田大学	理工学部(1)、国際資源学部(1)
宇都宮大学	農学部(2)
岐阜大学	応用生物科学部(1)
新潟大学	工学部(1)
長岡技術科学大学	工学部(1)

東京工業大学	理学院(1)
東京農工大学	工学部(2)
茨城大学	理学部(1)
愛媛大学	農学部(1)
東京藝術大学	美術学部(1)
長崎大学	水産学部(1)
琉球大学	農学部(1)

筑波大学	生物資源学類(2)
東京海洋大学	海洋工学部(3)
岩手大学	農学部(1)
埼玉大学	工学部(1)
東京都立大学	システムデザイン学部(9)
福島大学	共生システム理工学部(1)
前橋工科大学	工学部(1)

■ 私立大学

早稲田大学	先進理工(2)、教育(1)	慶應義塾大学	環境情報(1)	上智大学	理工(4)	東京理科大学	理(4)、理工(3)、創成理工(1) 理 第2(10)、
芝浦工業大学	デザイン工(2)、工(3)	工学院大学	先進工(5)、建築(2)、工(6)、情報(4)	東京都市大学		都市生活(2)、理工(2)、情報工(4)、人間科学(1)、環境(5)、建築都市デザイン(3)、工(1)、デザイン・データ科学(1)	
東京電機大学	未来科学(10)、工(14)、理工(6)、システムデザイン(6)	学習院大学	理学部(1)	明治大学	理工学部(4)	中央大学	理工学部(7)、生物学部(1)、法政大学 生命科学部(1)、文学部(1)
北里大学	岡山理科大学	東京農業大学	千葉工業大学	山口東京理科大学	日本大学	東洋大学	
専修大学	順天堂大学	東京医科大学	東京薬科大学	埼玉工業大学	千葉工業大学	成蹊大学	

■ その他

成城大学	日本体育大学	国際基督教大学	千葉商科大学
國士館大学	杏林大学	神奈川大学	神奈川工科大学
湘南工科大学	桜美林大学	横浜薬科大学	日本獣医生命科学大学
明星大学	城西大学	ものつくり大学	二松学舎大学
日本医療科学大学	日本工業大学	文教大学	神田外語大学
崇城大学	拓殖大学	立正大学	淑德大学
日本薬科大学	新潟食料農業大学	東邦大学	関東学院大学



花澤 希望

第18期生 | 令和2年度卒
慶應義塾大学 環境情報学部

在学中は「Br系プラスチックの添加物における熱分解の影響と効果」というテーマで課題研究を進め、数多くの研究発表会に参加し、プレゼン力を鍛えました。

令和2年度SSH生徒研究発表会に学校代表として参加し、研究成果が国際ジャーナル誌の査読を通過したときは、本当に嬉かったです。この学びは大学生になった今でもあらゆる面で役立ち、新たな発見に至る道標となってくれています。

科学技術高等学校は、他では味わえない、ひと味もふた味も違う高校生活を送りたい人にピッタリの学校だと思います。



横山 晶

第19期生 | 令和3年度卒
北里大学海洋生命科学部
海洋生命科学科

科学技術高校では電気・情報系の勉強をしながら、ずっと興味があった海洋生物の研究ができる大学を目指して化学や生物の専門知識も磨きました。高校で出会った先生のおかげで「学ぶ」ことの意義やその奥深さ、自分の興味を深掘りしていく中で自らの「専門分野」が形成されていく感覚を学ぶことができました。どんな学問にも通ずる、学びの根源にふれることができたからこそ今があると感じています。将来は海洋生物、特に毒を有する生物の研究に携わりたいと考えています。

宮内 めぐみ

第18期生 | 令和2年度卒
福島大学 人文社会学群
経済経営学類

わたしが科学技術高校に入学した頃の夢は、医者になることでした。ですが、科学技術高校でたくさんの友人と話したり、先生方に相談をしたりする中で「自分が好きなことで、人を支えることができるかもしれない」と思えるようになりました。自分の好きなこと、得意なことを磨きながら、本当にやりたいと思える夢を見つけることができたのは、科学技術高校で素晴らしい友人や先生方と出会えたからだと思います。現在、税理士を目指して福島で勉学に励んでいます。



10

説明会・学校行事のご案内

■ 2023年度 入試関連イベント

要予約

※ 詳細が決定次第、本校HPにてお知らせします。

学校説明会・見学会

体験入学

7月21日（金） 8月18日（金）

6月24日（土）

10月14日（土） 11月3日（金・祝）

7月28日（金）

11月25日（土） 12月16日（土）

10月28日（土）

- 全体説明会終了後、校舎見学・個別相談会を実施します。
- 本校は一足制です。上履き、スリッパは必要ございません。
- 10月以降の説明会では、入試についての説明を行います。

学校説明会・見学会

本校のカリキュラムや特色、学習内容の説明を行います。受験を控えた時期には入試情報等の説明も行います。

全体会終了後、校内を実際に見学できるツアーも開催。本校生徒による学校生活のリアルな情報も聞くことができます。

また、説明会終了後には個別相談も実施。本校教員に疑問点や不安点を直接相談していただけます。



体験入学

科学技術高校の特色ある授業を実際に受講できます。生物の解剖や工作機械の操作、発展的な数学の講義やプログラミングなど多種多様な講座を通して、科学技術高校での学びはもちろん「分かる楽しさ」「作る楽しさ」を体感できるはず。

体験入学終了後は校内見学も実施しています。

（※講座の実施時間によっては、校内見学を実施しない場合があります）



文化祭 | 四葉祭 9月9日・10日（土・日）

詳細な日程は決定次第公開します

動画で見る都科技

科学技術高等学校 公式Youtube



See also :



校長室より



Life-changing
Learnings



教員×生徒による
いきもの記



詳しい情報は本校HPへ!!

科学技術高等学校



KAGAKU Gijutsu

東京都立科学技術高等学校

〒136-0072 東京都江東区大島 1丁目 2-31
TEL 03-5609-0227
FAX 03-5609-0228

東京メトロ半蔵門線・新宿線 住吉駅 または
都営新宿線 西大島駅 下車徒歩8分



リサイクル選択

この回収箱は、資源循環へ

ご協力をお願いします。

R70

お風呂やトイレ用の洗浄剤を販売

石油系溶剤を含まない
インキを使用しています。

